

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴（貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する）

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。

デイケアお花見

当院のある防府市には、桜の名所が多くあります。桜の花が咲く頃になると県内あちこちから多くの見物人が集まり、町全体が大変賑やかになります。「きわの苑」(精神科デイケア)も、今年は重源上人で有名な阿弥陀寺にお花見に行きました。阿弥陀寺はアジサイで有名ですが、職員より「桜の花も有名で穴場ですよ」との情報で、今回花見の場所として決定いたしました。

例年の開花時期を狙っての外出予定日を決めていましたが、今年は皆さんご存じのように開花が早く、4月5日の阿弥陀寺のソメイヨシノは、ほぼ葉桜の状態でした。(残念!)しかし、数本の八重桜は綺麗に咲いていましたのでその木をバックに、各々が写真を撮ったり、散った花弁を集めたりして、桜の季節を楽しみました。温かいお弁当を配達してもらい、お腹の方も満足いたしました。



春を満喫できました!



部署紹介 診療部診療課

診療課は、常勤の精神科医4名(院長、診療部長、診療課長、診療係長)と非常勤の内科医1名、歯科医1名、臨床心理士1名で構成されています。

私たちは患者さんの精神症状を診るだけでなく、生物学的(脳や身体の異常の有無)心理学的(個人のストレスやライフサイクルの問題など)、社会的(家庭環境、職場や友人との関係)背景などを総合的に判断し、一人ひとりに合わせた全人的な医療を行っています。また、診療課以外の多職種とのカンファレンスを頻回に行うことにより、患者さんに対して一貫したチーム医療が提供できるよう心がけています。



前列左より、院長、副院長、
後列左より、渡辺先生、河嶋先生

精神保健福祉士養成実習 ～実習生と共に学んで～

2月13日～3月6日までの計15日間、山口県立大学社会福祉学部の学生1名を迎え入れ、ソーシャルワーク実習Ⅲを実施しました。

実習生からの感想として「自分を知り、向き合う」「課題と強みに気づき、次への一歩につながった」等あり自分を見つめて、振り返り、今後につなげていく機会になったのではと感じております。

実習では精神保健福祉士としての専門性を踏まえた「生活者」としての視点を大切に、様々な人とのかかわり、つながり等現場の臨場感を肌で感じてもらえるよう心がけました。自身も日々の実践を振り返り、実習生と共に学ぶ機会になったと感じています。終わりに専門職として初心を忘れず、真摯な姿勢で日々の実践を行っていきたいと思います。



マラソン同好会発足!

3月11日、山口市の維新公園で6時間リレーマラソンが行われました。当院にはマラソンを趣味とする職員がおり今年度より正式にマラソン同好会が発足しました。今回参加したリレーマラソンは1人から10人までのチームで1周1kmのコースを6時間走った周数を競います。当院からも看護師や薬剤師など個性的な6名が参加しました。事前練習はあまりできませんでしたでしたが430チーム中215位(65周)というまずまずの結果でした。今後もマラソン同好会としていろいろな大会に参加してみたいと思います。



編集後記

気温も徐々に増してきて、運動しやすい時季になってきました。日頃運動をしていない私も防府病院「银杏ボーイズ」の一員としてマラソン大会へ参加させていただき、良い汗を流すことができました。運動は、健康の要です。皆様も、春の陽気とともに少し健康を意識して体を動かしてみるのはいかがでしょうか?

